

## 主要事業と予算

平成18年度の主な事業を紹介いたします。新規事業については○と表示しています。なお、詳細は、企画総務部企画財政課財政係(☎282局1711内線1332)へお問い合わせください。

### 安心して住めるまち

#### 有事に備えた計画を推進します

- ◇○**国民保護計画策定事業**(205万円)：日本への武力攻撃事態などにおいて、村民の生命、身体および財産を保護するとともに、住民の避難、救護措置ならびに武力攻撃災害への対処を行うため、国民保護計画を策定します。
- ◇○**国民保護協議会運営事業**(45万3千円)：東海村国民保護協議会を設置し、村民保護のための措置に関する意見を広く求め、村民保護のための施策を総合的に推進します。

#### 地域主体の消防体制づくりを進めます

- ◇○**消防団車両整備事業**(2200万円)：災害に対処できるよう、計画的に消防車両等の整備・更新を行います。

#### 救急装備、技術の向上に努めます

- ◇○**救急資機材整備管理事業**(1041万5千円)：円滑な救急業務を行うため、救急車両、救急資機材などの定期点検整備を行います。また、自動体外式除細動器(AED)を村内の各小・中学校、総合福祉センター「絆」、東海文化センター、総合体育館に配備します。

#### 公共交通機関の利用向上を図ります

- ◇○**デマンド交通運営事業**(4070万円)：高齢者や障がい者など交通弱者だけでなく、村民の移動手段として活用できる交通システムです。電話予約で、戸口から目的地まで移動することができるとともに、乗り合いタクシーの運行を行います。

- ◇○**東海駅エレベーター設置事業**(8800万円)

：高齢者、身体障がい者などの公共交通機関を利用した移動の利便性、安全性向上の促進と公共福祉の推進のため、東海駅に4基(自由通路東西に2基、駅ホームに2基のエレベーター)を設置します。

#### 自転車の利用を促進します

- ◇○**駅東駐輪場整備事業**(4882万円)：自転車の利用促進と駅周辺の環境整備のため、駅東に駐輪場を整備します。

### 安心して生活できるまち

#### 高齢者が安心して生活できるよう、

#### みんなで見守る仕組みを整えます

- ◇○**(仮称)地域包括支援センター改修事業**(9325万円)：東海病院移転後の旧施設の改修工事を行い、地域包括支援センターとして有効活用します。

#### 在宅で高齢者を介護している

#### 家族を支援します

- ◇○**通所系サービス食事負担助成事業**(600万円)：低所得者対策の対象外となる通所系サービス利用者の食費負担について、村が独

自の負担軽減を行い、経済負担を抑制します。

#### 介護保険制度の健全な運営を推進します

- ◇○**通所型介護予防事業**(444万1千円)：要支援・要介護状態に至る可能性が高い高齢者を対象に、筋力トレーニング事業、食生活改善教室などを実施し、介護予防および身体状況の改善を図ります。

- ◇○**地域包括支援センター運営事業**(944万3千円)：中立・公正な立場で住民の総合相談に応じるとともに、介護予防プランの作成や事業の実施、新予防給付に関する事業を行います。

#### 障害の早期発見・早期対応に努めます

- ◇○**障害者程度区分審査会運営事業**(36万8千円)：身体・知的・精神の3障害を対象とした介護給付等の支給に関する審査判定業務を行う審査会を設置し、障害程度区分の1次判定を行います。

#### 質の高い医療サービスを提供するとともに、

#### 村立東海病院の健全な運営を行います

- ◇○**東海病院事業**(16億3616万2千円)：(社)地域医療振興協会による安定した運営の確立とともに、医療サービスの充実や保健・福祉との連携に努め、地域医療の向上を図ります。

### 個性と個性がいを育むまち

#### 学校施設・設備を計画的に整備します

- ◇○**中学校施設整備事業**(1億6342万6千円)：老朽化が進んでいるため、生徒が快適な学校生活を送れるよう、補修・修繕を行います。

—生涯学習の体験・実践の場を提供します—

◇**◆**全国生涯学習フェスティバル出展事業(64万9千円)：10月5日(木)から9日(月)まで、笠松運動公園で開催される第18回全国生涯学習フェスティバル(まなびピアいばらき2006)に出展し、生涯学習活動に取り組み住民に発表の場を提供します。

—住民が親しめ、利用しやすい生涯学習

—活動の場の整備や運営を行います—

◇**◆**図書館管理運営事業(4700万1千円)：図書館の施設・設備、電算システムなどの保守・点検および更新を行います。また、各機器、システムの機能を最良の状態に維持し、快適な読書環境と図書館サービスを提供します。平成18年度は、9月から12月まで休館し、アスベスト撤去工事を実施します。

—住民ニーズを踏まえた施設などの

—整備や運営を行います—

◇**◆**文化センター施設管理事業(1億22213万5千円)：(財)東海村文化・スポーツ振興財団を指定管理者とし、より良いサービスを安価で提供できるように努めます。平成18年度は、6月から9月まで休館し、アスベスト撤去工事を実施します。

◇**◆**体育施設改修事業(4650万円)：老朽化したスポーツ施設を計画的に改修して利用者の安全性や快適性を確保し、村民のスポーツ・レクリエーション活動の促進を図ります。平成18年度は、スイミングプラザ管理棟の改修工事を実施します。

新たな可能性をつくるまち

—多様な担い手を確保します—

◇**◆**新定年帰農者農業グループ農具等購入費及び小型管理機械借上料補助事業(23万円)：農業従事者を含む、30アール以上の畑で農業を行なうグループに対して、農具などの購入費や、小型管理機械の借上料の一部を補助します。

◇**◆**新規就農者育成補助事業(390万円)：新規に農業を始める方に補助を行いません。

—農地を保全し、農地の活用を促進します—

◇**◆**新遊休農地化抑制対策テスト事業(30万円)：農地に作付けをしていない農家に、ヘアリーベッチの種を無料で配布し、肥沃となった農地に再作付けを推進することで、農地の荒廃化を抑制します。

—景観や環境に配慮した

—農業基盤の整備を推進します—

◇**◆**東海村土地改良区運営補助事業(319万4千円)：土地改良区の健全な運営、OA機器による事務の効率化、賦課金高騰防止などのため、土地改良区へ運営費の一部を補助します。

快適で人にやさしいまち

—安全安心な住まいづくりを支援します—

◇**◆**新木造住宅耐震診断士派遣事業(160万円)：村内に存する所有者自らが居住している木造住宅に対し、耐震診断士を派遣し、耐震診断を実施します。地震に対する木造住宅の安

全性に関する知識の普及・啓発や、木造住宅の安全性の確保と向上を図り、地震に強いまちづくりを推進します。

信頼でつながる自治のまち

—自治活動の拠点を整備し、

機能充実を図ります—

◇**◆**新自治集会所施設建設等補助事業(2600万円)：4月からの自治会制度への移行に伴い、自治会の拠点施設となる集会所施設の建設費の一部を補助します。

—自治組織の体制づくりを支援するとともに、

住民と行政の役割を明確にします—

◇**◆**新行政文書自治会連絡事業(414万1千円)：4月からの自治会制度への移行に伴い、文書などの配布手数料について、これまでの区長・組長個人への報酬から、村と自治会との委託契約へ移行します。

—地域主体の活動への支援を行います—

◇**◆**新みんなで地域づくり事業補助事業(618万円)：各小学校区において、地域づくりに取り組む地区委員会に対し、自主的に企画・立案した地域自治活動費について補助します。

—財産を適正に管理するとともに、

有効に活用します—

◇**◆**財産管理事務事業(3360万3千円)：未利用である村有地などの維持管理を行うとともに、財産の有効利用を検討します。平成18年度は、アスベスト撤去を含む旧消防庁舎解体撤去工事を実施します。